

# 南丹市教育委員会会議録

令和8年第2回定例会

(令和8年2月25日)

## 令和8年南丹市教育委員会第2回定例会会議録

1. 日 時 令和8年2月25日(水)  
開会 午後3時30分 閉会 午後4時45分
2. 場 所 南丹市役所2号庁舎 3階 301会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳  
教育長職務代理者 前田 好久  
委 員 城戸 貴子  
委 員 湊上 真奈美  
委 員 一谷 昌道
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 野々口 智司  
こども家庭センター長 谷口 悌  
教育参事 山田 啓亮  
総括指導主事 中川 大輔  
学校教育課長 山田 真美  
学校教育課参事 木上 恵理  
社会教育課長 井尻 智道  
こども家庭課長 橋本 達矢  
幼児教育・保育推進課長 田中 洋子
8. 傍 聴 人 なし

### 日程1 開会

教育長が令和8年南丹市教育委員会第2回定例会の開会を告げる。

### 日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に木上学校教育課参事を指名する。

### 日程3 会議録の承認

## 日程4 報告事項

### (1) 日程報告

(教育次長)

- 1月15日、スポーツ・文化賞表彰審査会
- 1月16日、教育支援委員会研修会
- 1月23日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 1月24日、市政施行20周年記念式典
- 1月26日、地域とともにある学校づくり研修会
- 1月30日、京都府都市教育長協議会
- 2月2日、南丹市議会3月定例会(開会)
- 同日、図書館教育主任会議・ことばの育成支援員会議
- 2月5日、南丹局連絡協議会視察研修
- 2月6日、市町教育委員連合会研修
- 2月14日、スポーツ・文化賞表彰式
- 2月18日、南丹市議会3月定例会(閉会)
- 2月20日、要保護児童対策地域協議会実務者会議

### (2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき説明

### (3) 報告第1号 南丹市物価高対応子育て応援手当支給事業実施要綱の制定について

(事務局)

資料に基づき説明

## 日程5 議事

### (1) 議案第4号 南丹市乳児等通園支援事業実施規則の制定について

(事務局)

資料に基づき説明

(前田委員)

この事業に対応できる保育士や職員はいるのか。

(事務局)

一般型と余裕活用型という国の制度がある。一般型は、専任の場所や保育士を配置するものとなっている。余裕活用型は、保育士一人で受け入れられる園児の数が限られているため、その中で受け入れ可能な時間帯のみ利用できるものになっている。南丹市は、余裕活用型を採用しており、保育士の人数は増やさず、現状いる保育士で対応していく。

(城戸委員)

申請してどれぐらいの期間で利用することができるのか。申請した翌日に利用することは可能なのか。

(事務局)

一度、市の方に申請いただき、利用施設（現在、ひよしこども園のみ）で面接を受けていただく。その面接を受けたのち、利用予約をしていただき、利用する流れとなっている。南丹市は、余裕活用型であるため、利用希望日に空きがあれば、お預かりすることも可能であるが、具体的な対応については、現在、他市町村との関係もあり調整中である。

(淵上委員)

第4条に「次に掲げる日には実施しない」とあり、その中に「教育長が特に指定する日」というものがあるが、特に指定する日はあるのか。また、第6条に「利用区分ごとにおおむね3人とする」とあるが、利用区分はどのようなものになるのか教えていただきたい。

(事務局)

教育長が特に指定する日については、現在設けている訳ではない。今年度、南丹市の保育所で夏季研修会を行った際に、家庭保育協力で昼からできるだけ保護者の方にお迎えにきていただけたことで、研修に参加できる保育士を確保することができた。仮に来年度もそのような研修の日を設けるのであれば、午後からの預かりを実施しない日として指定するなど、まだ具体的に決まっているわけではないが、例外的なことに対応するためにこの項目を設けさせていただいた。

また、利用区分については、一人あたり1箇月3時間とし、ひよしこども園においては1時間あたり最大3人（3枠）まで預かれることとしている。

(前田委員)

面接を受けたのち3時間しか預けられないとのことだが、この制度は利用しづらいのではないのか。

(事務局)

面接は事前に行い、それから認定を受けてもらう必要があり、利用予約は

システム上で行う。南丹市は、月3時間としているが、国の制度では、利用できる時間が月10時間になっている。この事業が南丹市で有効的な事業になるかは分からないが、南丹市でも将来的には月10時間を目指す。

(前田委員)

個人負担が300円となっているが、国は事業に対する補填があるのか。

(事務局)

事業に対しては国の交付金で対応する。

(前田委員)

実績で手続きをするのか。

(事務局)

そのとおり。

[採決]

議案第4号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(2) 議案第5号 南丹市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について

(事務局)

資料に基づき説明

(城戸委員)

業務量管理・健康確保措置の内容に「放課後から夜間における校外の見守り、児童生徒が補導された時の対応」とあるが、これまで学校の先生に対応してきてもらったことに心から感謝する。

この対応は、今後行わないような形になるのか。無くなってしまうと、これまでこの対応で培ってきたノウハウが継承されなくなり、ある年代からそのノウハウが失われてしまうのではないかと不安に思う。

また、「登下校時の通学路における日常的な見守り活動」についてだが、地域の方でボランティアで参加いただいているにも関わらず、一部から「暇だから参加している」「アルバイト料をもらっているのではないか」という目を向けられている方がいらっしゃるという話も聞く。そういうことが今後無くなるように、ボランティアや地域の方、先生や保護者の理解を得ながら進めてもらえたらと思う。

(事務局)

教員は、時間外手当が付かない職種でありながら、夜遅くまで勤務することもある。残業時間が80時間を超えている教員もある中、令和8～11年度の4年間で30時間まで減らすことができるのか不安に思うところではあるが、

国を挙げての施策ということで計画を策定させていただいた。

ご心配いただいている業務は、教育長がよく説示で「教育に関する不易と流行」を述べられているが、その不易の部分にあたるのではないかと考えている。そうしたノウハウは、見守りなどの業務を通して継承されてきたような部分もある。しかし、こどもを軸にしてぶれずに対応する根幹の部分を伝え、形は変われどもこどもに向き合う姿勢そのものは変化することはないということを市教委から学校に伝えていき、学校においても教職員の中で共通理解をしてもらえたらと思う。学校だけに任せるのではなく、市教委も一緒に取り組みたい。

また、地域のみなさまや保護者の理解などについては、学校運営協議会などを通して十分連携しながら計画の趣旨を発信していくことで、4年間をかけて徐々に浸透させていけたらと思う。

[採決]

議案第5号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(3) 議案第6号 令和8年度「南丹市教育の指針」について

(事務局)

資料に基づき説明

[採決]

議案第6号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(4) 議案第7号 令和8年度南丹市教育委員会府費負担教職員管理職人事異動の内申について

議案第7号については、人事に関する議案であり、南丹市教育委員会会議規則第15条第1号に該当することから非公開とする。併せて、本議案に関する会議録は非公開とする。
--

## 日程6 その他

(1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

(2) 学校教育課からの報告

- ・総合教育会議議事録の確認について
- ・新聞掲載記事について
- ・卒業式の日程について
- ・離任式の日程について

(城戸委員)

総合教育会議の資料を事前にいただけないか。ここ数年、議論が充実しにくいように感じている。資料を当日にいただくため、なかなか意見がまとまりにくい。また、内容によっても総合教育会議の開催時期をずらしたりすることが必要なのではないか。せっかくの機会であるため、充実した議論を行いたいたい。今後お願いできたらと思う。

(事務局)

事前に資料を送付できるよう調整していきたい。議題の内容にもよるが、開催時期についても検討していきたい。企画財政課の方と足並みを揃えて充実したものにしていきたい。

(3) 社会教育課からの報告

- ・郷土資料館の昔の暮らしと道具展について
- ・「芦生 森の伊吹と彩り」文化博物館春季特別展について

(4) こども家庭課からの報告

- ・ヤングケアラーについて考える支援者研修会について

(5) 幼児教育・保育推進課からの報告

- ・特になし

[次回定例会について]

(教育長)

次回定例会の開催は、令和8年3月13日（金） 午後3時30分からとする。

午後4時45分 閉会

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和8年 月 日

南丹市教育委員会教育長

---

南丹市教育委員会教育長職務代理者

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長

---